

佐々町食生活改善推進連絡協議会みどり会の活動

平成24年度も4月11日の総会に始まりました。町長・議長・行政関係者、来賓多数の参加を得まして、自分の健康はもちろん家族の健康も守りながら出来る時に出来るボランティア活動を目指して、みどり会会員全員の一致団結をはかります。

6月2日～3日の皿山まつりは好天気にも恵まれて食育ピーアールにも力が入りました。地元で獲れた食材を利用し会員手作りの「落の佃煮・甘夏のジャム・皿山の梅漬け」をレシピ配布で食育伝承品としました。ぜひ我が家の味を作って貰いたいと思っております。

また、6月6日には今年も皿山の梅を会員と一緒に170kg収穫しまして、翌日には塩漬け、梅酢の上がりを待って紫蘇漬けにします。6月23日に200束の紫蘇を会員21名の手伝いで無事に今年も本漬けを済ませました。出来上がりしましたら佐々町社協の福祉配食弁当にも提供しております。この活動は先輩会員から受け継がれて25年になります。梅の木も大分古木に成りましたが会員の大きな楽しみな活動の一つです。

お蔭様で佐々町みどり会は30周年を迎えました。今、特に佐々町みどり会では各町内会で毎月1～2回行われております地域デイサービスの手伝いを積極的に行っております。これからもこれまで以上に、行政・関係機関と連携を図り地域に根差した食育活動を推進して参ります。

